

★ 学校 夜 崎 釜 (復 称) 48 号

今夜7時より、「喜望の家の1階」にて
テーマ「なんでも話そう」

身近な話題や問題を持ち寄るの

■ 春先きに比べることで、仕事も増えてきました。全体的にはまだまだ少ないようです。10月に入れば例年のように仕事が増えるかどうか……

■ 当夜同学校では、10月頃をメドに文集を出そうという話があります。今、労働者からの原稿を集めています。昨日もすばらしい詩が届けられました。この詩も、文集で発表していきたいと思っています。

(夜 称) 釜ヶ崎夜同学校とは……

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰かといつかは必ずぶつかると、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の向き等々皆の力で解決していく

■ 日頃考えていること、仕事的情景や生活のことなど、あるいは夜同学校についての意見などを原稿に書いて下さい。文・詩・評論などの形式、あるいは字数は一切問いません。自由です。

■ ところで、今晚の夜同学校では、「なんでも話そう」ということで、テーマを設けず、身近な話題を持ちよって話し合います。また、先の文集をどう具体化するかということも、10

為に、先生と生徒の関係をなく、皆が

生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いの知識と経験を通して学び考え合う自由な場です。是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営上も積極的に参加して下さい。

日の予定も決めたことと関係なく、
■ 多くの仲間が、気軽にかつ積極的に参加して下さい！

情報を寄せて下さい

人夫出しや手配師の話と関係としてはちがうことがよくありますが、最近で特にひどい人夫出しの現場や飯場の様子についての情報をお寄せ下さい。

集まった情報は、ビラでも知らせますが、9月17日の夜同学校では、それをもとに話し合いたいと思います。情報は木曜日の夜同学校が、喜望の家の喫茶室へ持って来て下さい。是非協力をお願いします。

9月の予定

17日(木)「人夫出し」——最近の現場と飯場の状況」——ひどい人夫出しの現場や飯場についての情報交換。

24日(木)「釜ヶ崎の歴史」——大教(市大教授)論文を批判的に読む。

(仮称)釜ヶ崎夜間学校ニュース

第47回報告 テーマ「日雇でやってきた仕事・得意な仕事」

日雇で求人に来ている仕事に どんなものがあるのか？

かつて、夜間学校で技術の講習会をしたらどうか、という声に参加者からありました。

今回は、その声に答えて、得意な仕事
今までのことのある仕事の話しを参加者から聞きました。

Kさんは、「鉄筋工」としてセンターから働きに行っています。ハッカーの使い方・結束線は真ッ二つに折ること・主筋の上に副筋を組むことなど、「鉄筋工」として知っていたら便利な、基本的なことをKさんから学びました。

また、Aさんからは、「深礎堀り」の仕事をした経験、Bさんからは、「押し管」の仕事をした経験を聞きました。

一口に「日雇」といっても、センターへ求人に来ている職種をあげるだけ、も次のようになりました。

- ・鉄筋工
- ・石屋
- ・塗装
- ・仮枠大工
- ・造園土木
- ・舗装
- ・七
- ・ハツリ
- ・ガードマン
- ・装飾
- ・カジヤ
- ・片付け雑役
- ・バラシ
- ・運転手
- ・遺跡堀り
- ・コ木子
- ・管入れ
- ・左官
- ・深礎堀り
- ・押し管
- ・スイ道
- ・鉄塔
- ・船内作業員
- ・洗い屋
- ・防水
- ・原発
- ・サンダーかけ(さび落とし)
- ・薬注

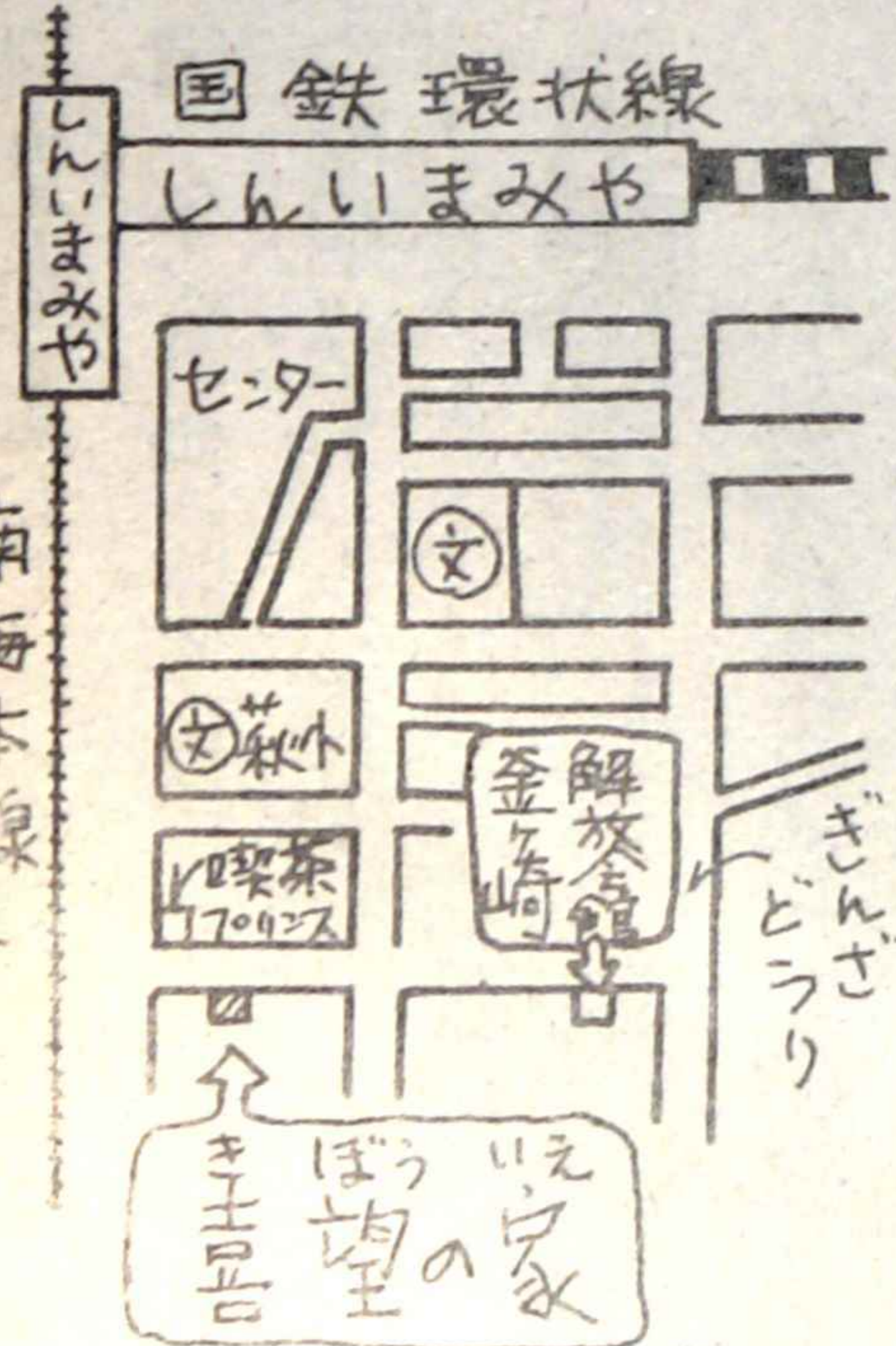
後、今までの日雇の中で、変わった仕事を出してもらいました。その中には、石のみがき屋・植木屋などがありました。

このような話し合いの間に、参加者から、日雇労働者は、働きたい時にしか働かないから、一般の企業に

就職できないし、世間から息け者というレッテルをはられるんじゃないか、という意見がありました。それに対し、何よりも、「日雇」という形態は、企業が景気の変動に応じ必要としていることとあり、それはいつの時代もなくならない。そして、「日雇労働」は、立派な一つの職業であり、組織に入って働くことだけが働きではない。しかし、「日雇」だからといって、労災にあった場合に十分に保障されなかったり、ピンハネが許されはならない、という意見がありました。

(仮称)釜ヶ崎夜間学校運営委員会準備会
西成区萩の茶屋2-8-18 喜望の家内
電話 06(647)3946

●毎週木曜日 夜7時～10時頃まで



南海本線